

資料 1

諮問第 44 号

住宅審議会

今後の住宅政策の在り方について（諮問）

このことについて、次の理由を添えて諮問します。

令和 7 年 7 月 29 日

兵庫県知事 齋藤 元彦

（諮問理由）

本県では、住宅政策の総合的な指針である「兵庫県住生活基本計画」を令和 3 年度から令和 12 年度までの 10 箇年計画として策定し、この計画を基に各種住宅施策を推進しています。また、高齢者及び住宅確保要配慮者の居住の安定を確保するため、「兵庫県高齢者居住安定確保計画」及び「住宅確保要配慮者向け賃貸住宅供給促進計画」を策定し、各種施策を進めています。

このたび、これらの計画の中間見直し時期等を迎えるにあたり、世帯の少人数化・高齢化、住まいの選択肢や暮らし方の多様化、物価上昇や人手不足等経済状況や雇用情勢の変化、自然災害の多発による安全・安心に対する関心の高まり等、住宅政策を取り巻く社会経済情勢の変化に的確に対応するため、改定に向けた今後の住宅政策の在り方について、調査審議を求めるところである。